

町に宿泊施設の誘致を！！



川端 宏和



町長

安定した需要なければ
難しい

質問 玉村町にビジネスホテル等、宿泊施設の誘致を進めてはどうか。

答弁 町長 宿泊施設を持つ市町村には終日滞在できる多くの観光資源や施設があり、最寄りの駅があるというのが一般的である。しかし当町にはそのような施設等は少ない。年間を通して安定した需要の見込みがなければ誘致は難しい。



宿泊施設の誘致で町の活性化を

与六分前橋線の与六分
以南の計画は

質問 都市計画道路与六分前橋線の与六分以南の道路について、今後の計画及び方向性は。

答弁 町長 この路線は幹線道路として都市計画決定されており、さらに新町方面に向かって整備を検討する構想路線でもある。

しかし整備については、多額の費用及び期間が見込まれるため、354号バイパスからの交通量の増大や町内の道路整備状況を見ながらの整備検討となる。

質問 八幡宮赤鳥居から西に向かう旧354号の拡幅等の整備計画はないか。

答弁 町長 現在は県道であるため、県が策定している。県土整備プランを確認したが、その中では平成34年までに事業着手する予定にはなっていない。

町による積極的な伝統
芸能保存を

質問 町は地域の伝統芸能を歴史的財産としてビデオ等で残していくべきではないか。

答弁 教育長 歴史ある貴重な文化財である伝統芸能やお祭りを後世に引き継ぐことは我々の責務であり、今後も記録動画や資料集の作成に努めていきたい。

個人住民税の特別徴収
納入をもっと便利に

質問 特別徴収した個人住民税を、口座振替等で納入できないか。

答弁 町長 特別徴収納入の口座振替は、従業員の就退職などの異動により、口座振替金額の正確性を保つことが難しく、実施は非常に困難である。

平成30年度から 3学期制に戻せ



町田 宗宏



教育長

戻す場合は
31年度と考えている

質問 小中学校の学期制に関する検討は、いつまでに結論を出す予定か。

答弁 教育長 現在、学期制検討委員会にて検討中だが、平成29年度中に検討委員会の答申を得て、教育委員会で決定していく。その結果3学期制に戻す場合は、最低1年をかけた後、平成31年度から移行できると考えている。

質問 角田町長は選挙中に「なるべく早く3学期制に戻したい」との考えを表明した。教育長は町長に任命された者でありながら、町長の考えを無視するのか。

答弁 教育長 議員の意見はよくわかるが、広く意見を聞くことには時間をかけていく。平成28年度中に結論を出し、平成29年度中に準備し、3学期制との結論ならば、平成30年度から3学期制に戻すべきである。そのためにもアンケートを早急に実施すべきと思うが。

不登校やいじめの状況は

質問 不登校の子どもの数は。また、その原因と対策は。

答弁 教育長 現在小学生は4名、中学生は28名が不登校であり、うち3名が全欠の生徒である。

原因としては友人関係や学業不振、家庭環境の変化等による情緒の不安定などが挙げられる。対策として、玉村町適応指導教



学校における諸問題の解決を

文化センター周辺の住
宅団地に関する問題は

質問 行政区の区割りはどうするか。

答弁 町長 現在地元と調整中であるが、今後も十分協議を行い、よい方向性を見出ししていきたい。

質問 新たに移住してくる子どもたちに対して小中学校・児童館は対応可能か。

答弁 町長 小中学校は対応可能だが、中央児童館の放課後児童クラブについては待機児童対策が必要と考えている。